



1. これまでの進捗状況

本校は平成 30 年 11 月に行われる石川県高等学校 PTA 連合会研究大会の研究発表校に決定しており、それに向けて本校ではスマートフォンやインターネットに関する問題を研究テーマとして設定しました。学校と PTA とが連携し、この問題に取り組んでいくことになりましたが、そのスタートとして 11/3 (金) の PTA 教育懇談会では「パネルディスカッション」に取り組みました。その後、12 月の 2 学期保護者懇談会時に「親子のホットネット大作戦」の DVD 視聴をして頂き、その折に保護者対象の「スマホ利用に関するアンケート」にもご回答いただきました。以下にアンケート結果と生徒 (1,2 年生) を対象とした「スマホ利用に関するアンケート」結果との比較から見えてきたことをまとめましたのでご報告いたします。

(1) アンケート結果より

2 学期保護者懇談会時にご協力頂きました「スマホ利用に関する保護者アンケート」の結果について、特徴的な点に絞ってご報告いたします。

Q 「お子様はスマホで何をしていると思いますか？」

・「コミュニケーション」… 83.4% ・「音楽視聴」… 77.2% ・「動画視聴」… 75.3% ・「ゲーム」… 61.4%

生徒アンケートによると 93.9% の生徒が「LINE」をしていると答えました。

保護者の認識と生徒の実態には 10% 程度のズレがあるということがわかります。また、動画視聴やゲームについても同じような結果になっています。つまり、保護者が思っている以上に生徒はスマホを利用している状況なのです。

Q 「お子様のスマホの長時間利用について」

・「不安がある」… 58.9%

生徒アンケートでは生徒の 6 割以上が毎日 2 時間以上スマホを利用している状況という結果でした。

さらに、毎日 2 時間～ 3 時間スマホを利用する生徒について、利用時間を減らしたいと思っている生徒が約半数、毎日 3 時間以上スマホを利用する生徒に至っては、利用時間を減らしたいと思っている生徒が約 1/3 しかいないというスマホ依存の傾向にあるという現状があります。

Q 「ルールの設定について」

・「家庭でルールを設定しており、それを守っている (一部守っているも含む)」… 37.0%
・「ルールを設定した方がよい」… 96.5%

このことからルールがあり、それが守られている家庭は多くないことがわかります。また、ほとんどのご家庭でルール設定が必要だと認識されていることがわかります。

以上から、この問題に関してはご家庭でも頭を悩ませておられることがわかります。学校と家庭が一体となった取組が必要不可欠です。

(2) スローガンの作成

今回のアンケート結果 (生徒・保護者) を受けて、1/13 (土) に「臨時役員会・理事会」を開き、スローガン作りに着手しました。出席された 20 名の保護者と本校職員とで 5 グループを構成し、グループワークを行いました。どのグループも活発な意見交換がなされ、数多くのスローガン (案) が提出されました。さらに、1/19 (金) には濱名 PTA 会長、竹視総務委員長にご来校いただき、本校職員 4 名とで絞り込みを行い、PTA 案をまとめました。そしてこの PTA 案は学校長をはじめ職員の総意を得て、最終決定いたしました！



スローガンは「**鹿西高校 TMR 大作戦**」です！

Time：時間を守り **Manners**：マナーを守り **Risk**：リスクを知る

という 3 つのテーマを「TMR」という言葉に含ませています。

鹿西高校 TMR 大作戦					
春 テーマ	4月～ 6月	T：時間決め 賢く使え スマートフォン	夏 テーマ	7月～ 9月	T：「私... 大丈夫？」～スマホに支配される時間～
		M：ルール決め 親子仲良く スマホ利用			M：まずいよ、ながらスマホ
		R：スマホのリスク知っていますか？			R：その時間とお金は誰のもの？
秋 テーマ	10月～ 12月	T：目標！！スマホの利用時間<勉強時間	冬 テーマ	1月～ 3月	T：時間決め 賢く使え スマートフォン
		M：ながらスマホ<おきっぱスマホ			M：ルール決め 親子仲良く スマホ利用
		R：スマホ依存 将来必ず 後悔する			R：スマホのリスク知っていますか？

T：「時間を守り」は文字通りスマホの使用時間についてです。

M：「マナーを守り」はスマホを利用する場面 (場所) について考えようということです。

例えば、食事の場面。一緒に食事をしている人と会話をする機会でもあります。本当のコミュニケーションを大切にしてほしいものです。登下校時の「歩きスマホ」も問題です。事故に遭う可能性が高くとても危険です。また、友だちとの楽しい会話の時間でもあります。

R：「リスクを知る」が最も大事なことも知れませんが、スマホでの利用には様々なリスクがつきものです。そのリスクを知ることで安全なスマホ利用の在り方を考えていこうということです。

これを 3 本の柱に据え、季節ごとに (3 ヶ月) 小テーマを提示し、啓発活動などを行っていきます。また、ご家庭でのルール設定にはお子さまとの話し合いが大切です。季節ごとに学校から推奨案をお知らせしますので、それを参考にされご家庭でもルールを設定していただくことになりました。お決めになったルールは「鹿高手帳」に記入し、担任に提出します。このルールが守られているかどうかなどは機会を設けて確認していきます。この取組は今年度 3 学期を試行期間とし、来年度 4 月から本格実施していきます。

2. 今後の取組

- (1) スローガンの看板を設置するとともに 1、2 年生各教室及び校舎内にポスターを掲示します。
- (2) 1、2 年生各学年でこの問題をテーマとしたアクティブラーニングを実施し、生徒の理解を深めます。
- (3) この問題についてお子様と話し合ってください、各ご家庭の状況に即したルールをお決めいただきます。(担任に提出してください)
- (4) 平成 30 年 5 月の PTA 総会において「全国 WEB カウンセリング協会」代表の安川雅史 氏 (「親子のホットネット大作戦」監修) をお招きし、スマホやインターネットに関する講演と本校の取組や進捗状況に関してご助言をいただく予定です。それを受け、11 月の研究発表までの取組を再考する予定です。

このスマホ・インターネットに関する問題は有意義な 3 年間を過ごすため、情報化社会に適応した社会人となるためにどうしても避けては通れない大きな課題だと思われます。この取組に対してどうかご理解とご協力をお願いいたします！